



南九州市

議会だより

—MINAMIKYUSHUCITY—

第54号

令和3年
5月7日



「松原小学校閉校記念式」

【目次】

令和3年度当初予算 P2	一般質問 P9
令和2年度3月補正予算 P6	人事案件 P18
条例・陳情 P7		
新庁舎建設に関する調査特別委員会 P8		

令和3年度 一般会計歳出

当初予算可決 232億4700万円

3月定例会

令和3年第1回定例会は2月16日に招集され、3月25日までの38日間の会期で行われました。令和3年度当初予算及び令和2年度補正予算などが審議され、議案など33件を可決し、陳情1件が不採択となりました。

令和3年度 一般会計当初予算(歳出)

(単位：千円、%)

区分	R3予算額	R2予算額	増減額	増減率
1 議会費	161,804	172,045	▲10,241	▲6.0
2 総務費	3,948,361	3,538,674	409,687	11.6
3 民生費	7,813,935	7,184,639	629,296	8.8
4 衛生費	2,037,378	2,025,534	11,844	0.6
5 農林水産業費	1,720,141	2,277,050	▲556,909	▲24.5
6 商工費	189,696	195,106	▲5,410	▲2.8
7 土木費	1,506,430	1,410,342	96,088	6.8
8 消防費	1,141,138	996,957	144,181	14.5
9 教育費	1,722,411	2,131,830	▲409,419	▲19.2
10 災害復旧費	6,075	6,335	▲260	▲4.1
11 公債費	2,297,732	2,324,771	▲27,039	▲1.2
12 諸支出金	691,899	534,717	157,182	29.4
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳出合計	23,247,000	22,808,000	439,000	1.9

総務常任委員会審査分

総務費

新庁舎建設事業費

2407万円

検討委員会の設置、基本構想・基本計画を策定する経費や住民説明会を開催し、市民への情報提供を行う。

企画費

住んでみよう応援事業費

4451万円

本市への移住・定住に伴う住宅取得等にかかる経費に対する補助金。

サテライトオフィスプロジェクト事業費

7710万円

旧川辺中学校校舎を改修し、地域活性化を図るための経費。



旧川辺中学校

衛生費

川辺清掃センター焼却灰処分事業費

5595万円

当該処分場に埋め立てられている汚染廃棄物を除去し、県外の処分先へ搬出するための経費。

※サテライトオフィス企業本社や官公庁・団体の本庁舎・本部から離れたところに設置されたオフィス。

委員会から

事業委託の内容は、

令和3年度に県外の業者と委託契約を結ぶ予定。汚染廃棄物139立方メートルを掘削や運搬も含めて無害化し処分する。

委員会から

事業の詳細は、

旧校舎をサテライトオフィスなどに改修し、施設利用者等が交流できるスペースを確保するなどのリノベーションを行い、移住定住や企業・人材の誘致を図りたい。

文教厚生常任委員会審査分

総務費

地区公民館管理運営費

2146万円

地区公民館の維持管理費が主なもの。新規に光ブロードバンドの整備に伴い、地区公民館にWiFiフリースポット設置業務の委託料など。

民生費

子育てしやすいまちづくりプロジェクト事業費

2160万円

川辺地域の第1児童館に子育て支援拠点施設を整備するなど、子育て支援体制を強化するための事業計画策定に要する委託料など。

衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

1億4882万円

市民を対象に、国が示した接種順位に基づき、医療機関や市が指定する公共施設等においてワクチン接種を行う。

教育費

社会体育指導費

1099万円

市の統一大会やスポーツ教室の実施、B&G海洋センタープールの管理運営、学校施設開放に係る維持管理費など。

委員会から

令和3年度のふれあい球技大会の競技内容。

ソフトボール、ソフトラレーボール、グラウンドゴルフをこれまで行ってきたが、人口減少により、競技によっては参加できない地区が出てきたため、地区公民館・体育部長合同会で協議し、グラウンドゴルフのみの開催とする。



グラウンドゴルフ

委員会から

WiFiフリースポットの設置計画は、令和3年度は顕住地域が上別府地区、知覧地域が霜出、浮辺、中福良地区、川辺地域が勝目地区の5つの地区公民館を計画している。令和4年度以降については、設置計画により進めていく。

委員会から

子育て拠点施設の整備内容は、顕住、知覧地域には子育て支援施設が設置されており、川辺地域においても要望があり設置するもので、人材バンク等の運用も兼ねた子育て支援の拠点となるよう整備していく。

委員会から

接種計画は、医師会と協議中。医療従事者向けの先行接種は、南さつま市、枕崎市、南九州市で取り組む。高齢者、一般向けの

令和3年度当初予算 特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

区分	R3予算額	R2予算額	増減額	増減率
国民健康保険事業	5,677,000	5,832,000	▲ 155,000	▲ 2.7
後期高齢者医療	599,200	601,500	▲ 2,300	▲ 0.4
介護保険事業	5,420,400	5,199,800	220,600	4.2
水道事業（収益的支出）	647,296	661,612	▲ 14,316	▲ 2.2
水道事業（資本的支出）	390,137	423,834	▲ 33,697	▲ 8.0
農業集落排水事業（収益的支出）	67,622	67,665	▲ 43	▲ 0.1
農業集落排水事業（資本的支出）	54,689	46,298	8,391	18.1
公共下水道事業（収益的支出）	159,972	214,870	▲ 54,898	▲ 25.5
公共下水道事業（資本的支出）	76,018	59,457	16,561	27.9

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

スマート農業（茶業）
モデル事業費

160万円

営農支援システムと茶生産履歴システムの開発等モデル事業実施のための補助金。
事業の負担割合は国が2分の1、市が2分の1。

～委員から～

問 3カ年継続事業の最終年度になるが、取組の成果は。

答 圃場管理を手入力していたが、スマートフォンやパソコンでの入力により、生産履歴と圃場管理の記録をICTで効率化、関連化できた。

問 システムは茶農家へどのように提供されるのか。

答 茶業振興会から茶農家へ提供する。

市単独土地改良事業費

135万円

地元が事業主体で行う小規模な国・県補助対象外の土地改良事業に対し、50パーセント以内で補助する。

～委員から～

問 土地改良事業の事業種目と地域が行う申請条件は。

答 農道整備、排水整備、農地整備となる。事業により基準はあるが、実施面積0.1ヘクタール以上で2名以上の共同施工、農道等については、幅員2.5メートル以上が実施要件となる。

商工費

商工総務費（一般経費）

2125万円

商工業者及び商店街の活性化を図るための各種補助金や特産品PR等に要する経費。

～委員から～

問 移動スローパー支援助成金とは。

答 市内に事業所があるもの、あるいは週に1回以上、1回当たり20キロメートル以上走行して移動販売を行うものを想定している。

問 助成金の内訳は。

答 改装費の補助率は2分の1で1件50万円と走行1キロメートル当たり10円の燃料費で上限50万円を2業者分予算計上している。

～委員から～

「あなたの取組を応援します」サポート補助金は、事業の需要が高いので補助金の不足が生じないよう、事業者のニーズに沿った柔軟な対応をしていた。また

川辺仏壇振興費

887万円

川辺仏壇の販路対策、後継者育成支援に係る負担金や旧たばこ耕作組合倉庫に御所車を展示するための改修経費など。



土木費

道路維持費

2億886万円

市道及び管理を委譲されている国・県道の維持管理経費。

～委員から～

問 年間の道路補修等の要望件数及び実施状況は。

答 約830件の要望がある。要望箇所を現地調査し、危険性の高いものから優先的に対応している。

教育費

平和公園管理費

3245万円

平和公園の維持管理及び公園内の噴水整備に要する経費。

～委員から～

問 噴水整備に至った経緯と事業内容は。

答 令和2年に長嶋一茂氏ほか4名が知覧特攻平和会館に来館の際、本市への寄附と噴水設置の要望があり、長嶋氏と協議した結果、クラウドファンディングで寄附を募集し、設置する方向で決定した。なお、工事費は循環設備が付いたもので約4千万円を予定している。

問 クラウドファンディングで寄附額が目標額に達しなかった場合は。

答 基金もしくは一般財源等を充てて事業完了を目指す。



噴水完成予想図

～委員から～

噴水整備について
・設置後の管理費が後年度の負担になる。
・クラウドファンディングの目標額が高い。
・観光振興としても一時的な効果にしかならない。
・長嶋氏の要望ということで、知覧特攻平和会館の入館者や観光客が増加することが期待される。

国民健康保険事業特別会計

一般被保険者療養給付費

34億6145万円

療養費のうち、自己負担分を除いた保険者負担分を、国保連合会を通じて医療機関等に支払う経費。

国民健康保険事業費納付金

14億5100万円

被保険者の医療費水準、所得水準に応じて県が算出し納付するもの。
対前年比2億2305万円減。



保険事業費

7043万円

特定健康診査等に係る経費。

～委員から～

問 医療費適正化特別対策事業費の効果は。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金

5億9520万円

鹿児島県後期高齢者医療広域連合会に支払う納付金。

～委員から～

問 1人当たりの医療費が県内で1番高い要因は。

答 要因分析はしていない。今後は国保データベースにより分析し、保健指導や重症化予防にも取り組み、医療費の減額に努める。

介護保険事業特別会計

地域自立生活支援事業費

4500万円

一人暮らしの高齢者等で、家庭で日常生活を営むのに支障のある者に対し、食事の配食を行う事により、食生活の改善や健康増進及び孤独感の解消を図るとともに、安否確認を行うための委託料。

水道事業会計

原水及び浄水費

1億3047万円

配水及び給水費

7098万円

～委員から～

問 可搬型発電機を2機購入する予定だが、どのような運用を行うのか。

答 非常用発電機の設置がされていない水源に停電時の断水を避けるため、現状の4機から6機体制で断水対策を行う。



可搬型発電機

農業集落排水事業会計

処理場費

1468万円

処理施設、汚水管渠及びマンホールポンプ等の維持管理に係る経費。

～委員から～

問 処理場施設整備工事の事業内容は。

答 非常用発電機のない知覧垂水地区の停電時対応用の電源切替え基盤を取り付けるもの。

公共下水道事業会計

処理場費

2215万円

汚水管渠建設費

2057万円

新町地区の下水管拡張180メートル、マンホールポンプ取替3カ所及び公共枿設置7カ所の工事費。

条例の制定・改正

南九州市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正

新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための作業の特殊勤務手当を定める人事院規則の特例が改正されたことにより改正するもの。

～委員から～

- 問 どのような場合に特殊勤務手当が支給されるのか。
- 答 市庁舎で感染判明した場合や県保健所や消防組合に感染が広がった場合が想定される。

南九州市介護保険条例の一部を改正

第8期介護保険事業計画に基づき、令和3年度から5年度までの保険料率を定めたことに伴い、第8期の介護保険料の基準額が月額6,500円、年額7万8,000円と算定されたことから、所得段階ごとに保険料の年額を改正するもの。

改定内容

第1段階の年額3万9,000円から第9段階の年額13万2,600円までそれぞれを改正するもので、第5段階が基準額となる。

なお、低所得高齢者の軽減措置として、第1段階は3割、第2段階は5割、第3段階は7割の軽減とする。

～委員から～

第8期介護保険事業計画では、令和2年度に高齢者人口はピークを迎え、徐々に減少傾向となるが、しばらくは保険料は上がる可能性が高いため、介護予防事業等を推進し、保険料の抑制に取り組んでほしい。

その他の条例

- 南九州市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定
 - 南九州市図書館条例の一部を改正
 - 南九州市新庁舎建設検討委員会設置条例の制定
- その他4件

陳情 / 不採択

指宿南九州消防組合川辺分遣所建設に関する陳情書

陳情事項

- 現在進行中の川辺分遣所建替え計画を中止し、建設予定地（南九州市役所川辺庁舎敷地内の駐車場）の再検討を求める。

その他5項目

陳情者：川辺町平山 内原 信樹 他6名

南九州市課設置条例等の一部を改正する条例の一部を改正

新庁舎建設推進課を新設することに伴い、所要の改正をするもの。

～委員から～

- 問 新庁舎建設推進課の所管に含まれる内容は、新庁舎建設に向けた課題である支所機能の関係や知覧まち商店街の活性化についても所管する。

南九州市林道管理条例の制定

市が管理する林道及び林地の保全とともに、林道機能を十分発揮できるよう維持管理することにより、林業振興及び林道周辺の自然環境を保全することを目的とし、管理方法・使用許可・車両の通行に関する措置等を定めるもの。

～委員から～

- 問 条例を制定する目的は、一般車両の通行禁止または制限する場合の対応について、県から林道管理者の適切な管理及び林道における車両の通行の措置の通知が出されたことから条例を制定するもの。

- 問 災害復旧等の対応は、従来通り市で確認と対応を行い、国庫災害復旧事業等に該当する場合は、有利な事業を選択し復旧を行う。



賛成討論

近隣に生活する方々の話を聞くことがとても大切である。日々サイレンを真近で聞きながら生活する方への前向きな姿勢が感じられない。

反対討論

建設地の選択は妥当であり、再検討はできないと思われる。現在地の選択により新たな土地を取得する必要が無く、最大限の財政努力もしたうえでこの事業を進めている。

ふるさと寄附金事業費などの補正

一般会計補正額
補正後予算総額

▲3億1882万円
294億1408万円

2年度
3月補正

一般会計補正予算

総務費

ふるさと寄附金事業

1億2022万円

ふるさと納税寄附金収入の増額を見込み、返礼品費用やサイト利用手数料等を増額するもの。

～委員から～

問 ふるさと寄附金の見込み額は、

答 現在29億1千万円程度で、今年度30億円を見込んでいます。

民生費

温泉センター管理費

1156万円

市営温泉施設の管理運営において、新型コロナウイルス感染症等の影響により、利用料金収入が減少したため、指定管理料を増額するもの。

～委員から～

問 利用者の状況は、



えい中央温泉センター

特別会計補正予算

国民健康保険事業

一般被保険者高額療養費

318万円

一般被保険者高額療養費に一般被保険者高額療養費に不足が見込まれるため増額するもの。

～委員から～

問 特定健康診査等事業費

答 特定健康診査等の実績推計に伴い、事業費の一部を減額するもの。

介護保険事業

認定審査会事務負担金

696万円

南薩介護保険事務組合予算の補正に伴い、市負担金を減額するもの。

緩和型訪問介護予防サービス事業費

119万円

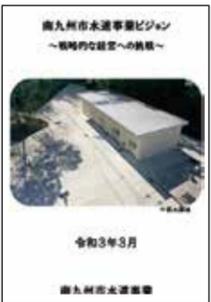
訪問介護サービスの実績見込みに伴い、不用額を減額するもの。

水道事業

収益的支出

695万円

主なものは、有形固定資産にかかる前年度取得分及び今年度除却分の確定等に伴い増額するもの。



南九州市水道事業ビジョン
～持続可能な経営への挑戦～
令和3年3月
南九州市水道事業

土木費

社会資本整備総合交付金

4517万円

額娃運動公園陸上競技場のナイター照明LED改修事業費を増額するもの。



市民の声を行政に問う

一般質問 16人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。スマートフォン等でQRコードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。

市長 機会があれば視察を考えたい。いずれにせよ、一つにしてやって

日置 長い間続いたものを終わらせるなら、現場に足を運んだうえで判断されてはどうか。

市長 子育て広場と子育て支援センターは対象者や事業が重複している。行革の一環として整理統合の必要がある。

日置 有償ボランティアによる子育て広場の回数が年次的に減っている。制度を維持発展させる考えはないか。

市長 子育て広場と子育て支援センターは対象者や事業が重複している。行革の一環として整理統合の必要がある。



日置 友幸 議員

子育て広場

子育て広場の維持発展を

市長／行革の一環として整理統合



いこうということだ。

黒木山太陽光発電事業の見直しを

市長／事業の可否を含め、再検討する

日置 黒木山太陽光発電事業は、どのような経緯で出てきたのか。

市長 市有地の黒木山については、就任当初か

その他の質問
・デジタル推進における民間人登用

ら宅地造成等を考えたが、補助事業もなく、そのままになっていった。太陽光については、私が提案をした。

日置 透明性と専門性を高めて、事業の可否を含めてスケジュールを見直す考えはないか。

市長 事業用再生可能エネルギー発電系統連系接続の費用が算出された時点で、改めて事業の可否を含めスケジュール等の再検討を行う。



《議会による》新庁舎建設に関する調査特別委員会

【令和2年12月議会で設置 これまで6回開催】

現在までの動き

- 基本構想策定関連予算 2407万円 可決
- 新庁舎建設推進課設置 条例可決

市ホームページに委員会の調査内容、会議録を掲載しています。



調査結果

【庁舎を建て替える必要性は何か】

各庁舎建築後50年以上経過しており、別館等の増築や改修工事を行い耐震補強工事を行ってきたが、機能面での課題が多い。

- ・車いすでの移動が難しく、子ども連れの来庁者などへのニーズに対して不十分である。
- ・相談や打ち合わせのスペースが限られ、来庁者のプライバシーの確保が難しい。
- ・パソコン等のコンセントや配線が床上にあり、漏電や転倒の危険性がある。
- ・書庫や物品の保管スペースが少なく、トイレや洗面所も狭い。
- ・駐車場の確保が難しい。

【新庁舎の建設規模は】

職員数350人収容、延床面積7,000平方メートル程度、建設費用約40億円を見込んでいる。

【建設時期を前倒しするのはなぜか】

建設の財源として有利な合併推進債を借り入れるためには、令和4年度までに実施設計に着手する必要があり、当初予定より2ヶ年前倒しとなった。このことにより、令和10年度移転予定が令和8年度移転となる。

【新庁舎建設のための基金状況は】

積立額 約8億円 (R3.3.1現在)
※毎年1億円以上の基金積立を目標としている。

【支所機能の確保をどのように考えるか】

市民サービスの低下とならないよう、基本構想作成の中で検討する。



額娃支所

川辺支所

【庁舎建設の予定地は】

庁舎建設等市民検討委員会からの提言なども参考に、知覧農業振興センターを予定地と考えている。



建設予定地付近

【合併推進債を使った場合と使わない場合はどう違うか】

・使った場合の財源	
国(交付税額 約14億円)	市 約26億円
・使わない場合の財源	
市 約40億円	

【市民の声をどのように反映させる考えか】

新庁舎建設検討委員会の設置、市民アンケート、市民説明会を実施する。

【今後の調査予定】

他市の庁舎建設の状況等について調査する。

畜産振興

防疫体制について

市長／各種補助事業等を活用し、発生抑制に努める



松久保 正毅 議員

松久保 さつま町の養鶏場で鳥インフルエンザが発生した。

また、本市の養豚場で豚流行性下痢(PED)が発症し、360頭のうち約80頭が処分されている。

本市は畜産総生産額300億円の日本一の食の供給基地を目指している。本市の畜産全体に感染が広がれば、被害は甚大である。今後の対策を問う。

市長 毎年、消毒用消石灰の無償配付や国の家畜防疫対策事業を活用し

て、中小家畜飼養農家の堆肥舎や飼料タンクに野鳥が侵入しないように防鳥ネットの補助も行って

いる。また、豚伝染病対策事業として、PED等のワクチン接種に係る経費や薬剤購入に対する助成を行っている。今後も各種補助事業を有効に活用して発生抑制に努める。

企業立地の推進を

市長／積極的に展開していく

松久保

霧島市は、2021年度に新築移転する牧園総合支所跡に電子部品製造会社を誘致、従業員80人で操業し、1年後には50人の新規雇用の予定と報じられた。

本市も学校の閉校等が相次ぎ、県立看護学校跡地も未だに活用の見通し

農地の排水路

維持管理の対策は

市長／日常的な管理は耕作者で、大規模な補修は市で対応



菊永 忠行 議員

め、施設の必要な機能の充実、草刈り及び土砂上げなどの日常的な管理は、基本的に耕作者にお願いしている。

農家だけでなく地域が一体となって農業施設の

菊永 シラス対策事業などで整備された排水路の維持管理は、多面的な支払交付金事業を活用して、自治会などの地域団体が維持管理を行っているが、それ以外の排水路についてはどのような対策を講じているか。

市長 本市では、排水路整備を望む地域の耕作者などの要望に応え、国県補助によるシラス対策事業を活用し、整備を進めてきた。整備後の管理については、使用目的を果たすた



保全管理を行う多面的機能支払い交付金・中山間地域等支払交付金制度などに取り組む地区が増加するよう事業の啓発活動を行っている。

今後についても維持管理は、理解と協力を得ながら地域の耕作者にお願いし、大規模な補修は市が対応して排水施設の保全に努めていく。

その他の質問

・文化会館使用料の減免

運転免許証自主返納

現状と特典は

市長／南九州警察署等と覚書を締結し、各種特典を付与



川畑 実道 議員

州警察署・市内タクシー業者・温泉業者・商工会・理容組合及び市と覚書を取り交わし、各種サービスにおける特典を付与している。

川畑 本市の人身事故の現状は。

市長 令和2年において、市内で96件の人身事故が発生し、うち43件が65歳以上の高齢者であった。

川畑 運転免許証の自主返納の現状は。

市長 ここ5～6年で、毎年約100人から150人の方が自主返納されている。

川畑 自主返納者への特典は。

市長 平成21年に高齢者の「運転免許自主返納メリット制度」について南九

各種サービスの特典

- 市内タクシー業者 : 1割引
- 市内温泉業者 : 1割引または30円引
- 市商工会 : 代金割引等
- 市内の一部理容店 : 1割引等
- 市 : ひまわりバス無料

新型コロナウイルスワクチン接種計画は

市長／医療従事者から実施

川畑 ワクチン接種のスケジュールは。

市長 65歳以上の高齢者は、4月以降に身近な医療機関で接種できるように南薩医師会と協議している。

川畑 市民への伝達方法は。

市長 市から個人あてに郵送された予診票と接種券を持って、予約した医療機関で接種することに

なる。

川畑 相談の対応は。

市長 接種券の発送時期に合わせて、市民向けの専用相談窓口を開設する予定である。

その他の質問

・文化会館の現状と今後の見通し

市道管理

市道上にはみ出した樹木等の管理は

市長／所有者が適切に管理すべきものと考え



取違 博文 議員

市長 市道敷から張り出している樹木は建設課の道路維持作業班で随時、伐採を行っているが、私有地から道路に張り出している樹木の枝等については、所有権が土地所有者にあるため、市が無断で伐採することはできない。原則的には、所有者が日常の管理の中で適切に管理すべきものと考え

る。

取違 道路交通の妨げとなる市道上にはみ出した樹木等の伐採を行う考えはないか。

取違 枯れ葉や落ち葉等が側溝に堆積し、大雨時に雨水が市道に溢れている箇所が散見されるが、対策を問う。

市長 建設課では雨天の日にパトロールを行い、堆積した枯れ葉や落ち葉等の除去を行っているが、市道法面の伐採作業に併せて、側溝内の清掃も行っている。市民から閉鎖箇所の情報があった場合は、随時対応を行っている。今後も道路パトロールや伐採作業時に清掃を行うなど、適切に管理を講じていく。



港湾

現状と今後の運用について

市長／適切に維持管理を実施する



米満 孝二 議員

米満 本市の港湾は、松ヶ浦港、聖ヶ浦港、東塩谷港、西塩屋港の4港があるが、現状と今後の運用について問う。

市長 現在、松ヶ浦港と東塩屋港の2港が利用されており、主に2港を管理している。

今後利用者利便性が損なわれないよう適切に維持管理を実施していく。

米満 港湾を利用する船舶は減少しているが、周辺には多くの史跡が残されている。港湾にまつ



入札の業者選定について

市長／入札資格の格付区分により選定

米満 業者から提出された指名願は全て受理されているか。

市長 指名願の提出については、申請期限内に提出されたものについては全て受理している。

米満 ランク付け及び業者選定の基準を問う。

市長 建設工事の標準金額による入札参加資格の格付区分により選定している。



松ヶ浦港

中学校部活動

市の応援体制は

教育長／施設の使用料減免や部活下校用バスを運行



上赤 秀人 議員

上赤 各中学校の部活動の状況と市の応援体制を問う。

教育長 頤娃中学校は約81パーセントの生徒が参加しており、学校職員以外に外部指導者3人。知覧中学校は約75パーセント、外部指導者なし。川辺中学校は約68パーセント、外部指導者1人。

活動場所は、ほとんどが学校施設を使用しているが、一部は市の運動施設等の利用がある。その場合は、使用料半額の減免支援を行っている。



家畜防疫対策は

市長／消毒薬剤の購入支援などの対策強化を図る

上赤 家畜防疫対策の強化について市の考えを問う。

市長 国の事業や市単独事業などを活用し、防鳥ネットや消毒薬剤等の設置・購入支援等を行い対策強化を図る。

その他の質問
・水田政策

新庁舎建設

市民の意見集約は

市長／住民説明会やパブコメ等で市民の意見参加を図る



大倉野 由美子 議員

大倉野 新庁舎建設検討委員会の委員の構成について考え方を問う。

市長 計画の策定は、市民の幅広い意見を反映させるため、委員は16名以内とし、①公共団体の推薦者、②識見を有する者、③公募による市民、④その他市長が必要と認める者委員会の開催時期は5月以降10回程度の開催を予定し、12月頃意見集約を行う。



トル、概算費用は約40億円と示されているが、新庁舎に備えるべき機能や収容人員、本市の財政状況を踏まえ、適正な規模の事業計画を検討していく。

知覧まち商店街の活性化と維持については、地域住民の意見を踏まえる。

支所機能については、縮小による市民サービス低下を招かないよう、各支所で諸手続きを行うことを原則に検討していく。

その他の質問

・女性が活躍する市政の推進

・子育て支援策

黒木山太陽光発電所

今後の計画と設置後の財政効果は

市長／費用対効果がある事業をぜひやり遂げたい



竹迫 毅 議員

竹迫 太陽光発電所設置事業の進捗及び今後の計画と設置後に見込まれる財政効果は。

市長 現在、地形測量と解除条件付の公募型プロポーザル方式により事業者の選定を進めている。

予定地周辺には公共施設が10施設あり、年間電気料は約3200万円となっており、年間1600万円の経費圧縮を見込んでいる。

竹迫 ちまたでは九州電力の連系料が100億円を越えると聞く。恐らく



市長 確かに費用が莫大になった場合は、売電は止めて、公共施設への自前の電気供給のみの選択肢もある。新庁舎への利用も可能と思う。

管理運営は、職員でやっていく。

竹迫 国の予算にも限りがあると思う。他の自治体に後れをとらないよう急ぐべきではないか。

市長 早めに事業計画を練って補助金の交渉を進める。

その他の質問

・鳥インフルエンザ対策

大倉野 市民からの意見集約についての取組を問う。

市長 これまでの市民検討委員等では、床面積7千平方メー



知覧庁舎



太陽光発電所設置予定地「黒木山」

教育施策

事務の点検・評価結果後の改善策は



教育長／次年度以降の事務執行に反映させている



吉永 賢三 議員

吉永 教育委員会の事務点検・評価結果を基にどのような改善が図られているか。

教育長 事務点検及び評価は、毎年度、教育行政の重点施策として掲げた事業のうち、前年度から引き続き実施している事業を選定し、目的や手段、妥当性や効率性、有効性などの観点から、点検及び評価を行い、その評価結果を市民や議会に公表している。市教育委員会は、評価を受けて、当該事業の改革、改善の方向

性を検討し、次年度以降の事務執行に反映させている。

吉永 教育委員及び教育行政評価委員の選考基準を問う。

市長 教育委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条の規定に基づき、人格が高く、教育、学術及び文化に

を有する者の知見の活用を図るものとする規定されているため、市教育委員会は、教育に

関し、評価結果を反映するよう作業を進めていく。

吉永 教育評価は、総合計画等どのように反映されているか。

教育長 これまでも教育振興基本計画等に反映するよう努めてきてい

企業誘致

再生可能エネルギー関連企業の誘致を



市長／関連企業の立地申し出には、適宜対応する



浜田 茂久 議員

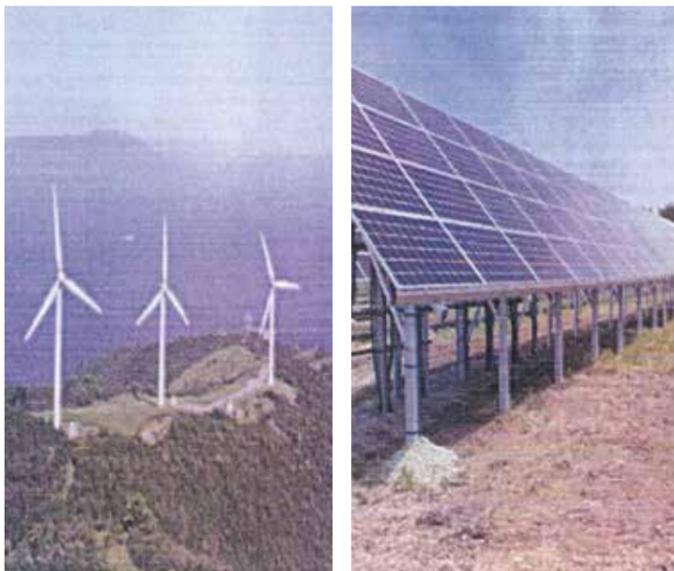
浜田 政府の国策であるグリーン社会の構築を視野に入れた、本市の再生可能エネルギー生産拠点としての取組を問う。

市長 国が脱炭素社会を宣言する中、温室効果ガスを削減に率先して取り組むながら、市民・事業者等の環境に対する意識の醸成に努める。

また、「南九州市再生可能エネルギーの設置に関するガイドライン」に沿った適正な設置・管理の促進や省エネルギー対策の推進を図る。

浜田 エネルギー対応を背景としたイメージアップ戦略と本市活性化の切り札となる企業誘致の姿勢を問う。

市長 再生可能エネルギーの導入や省エネルギー対策は重要な取組である。本市は発電環境が優れ、民間による太陽光・風力発電施設が次々と建設されている。



新型コロナウイルス感染症

ワクチン接種計画は



市長／県、医師会、近隣市と情報を共有して取り組む



西 次雄 議員

に希望する市民の接種を完了する計画である。

西 ワクチン接種に関する相談センターの設置や国が準備している予約や接種履歴を管理するシステムの進捗状況を問う。

市長 専用回線は設置済みであるが、ワクチンが届くのがいつになるかわからない状況である。また、予約システム等は運用の準備を進めている。

新型コロナウイルス感染症に係る経済対策

市長／地方創生臨時交付金や財政調整基金を活用

西 全国的に事業廃止や倒産件数が増加しているが、本市の状況は。

市長 本市でも実体経済への大きな影響が出ていると推測しているが、商工会や関係団体によると



倒産や廃業は確認されていない。

西 これまでの経済対策を問う。

市長 定額給付金、ひとり親世帯への臨時特別給付金、減収基準による農家、商工水産業者へ一律10万円の助成金、プレミアム商品券発行事業等を実施した。

西 本市独自のさらなる経済支援策を行う考えはないか。

市長 感染症に係る支援は必要であり、国の第3次補正による地方創生臨時交付金や財政調整基金を活用しながら対応していく。

妊婦の高血糖

原因と今後の改善策を問う



市長／健診結果等により原因を調査し、対策を行う



大倉野 忠浩 議員

妊娠中に血糖が高かった産婦に対し、個別指導を行っている。

また、市民への糖尿病に関する情報提供を行い、生活習慣病予防へ取り組んでいたと聞いています。

大倉野 国の施策や予算に関する情報把握は。

市長 国は令和3年度の主食用米について6万7千ヘクタールの作付転換が必要としており、令和2年度3次補正、3年度当初予算合わせて3400億円を計上している。

新市場開拓米や飼料用米、加工用米等の生産拡大及び麦・大豆・野菜等の作付面積の拡大等を支援することとしている。

大倉野 今後の水田農業施策は。

市長 国内における米の超過在庫による米価下落は深刻な問題と捉え、需要に応じた米の生産及び作付転換に取り組む。



農業振興

市独自の収入補てん制度を設ける考えは

市長／今後も農家の所得安定のための支援を行う



鯨島 信行 議員

を行っている。

鯨島 農産物の生産流通体制の強化とブランドの強化を図り、ICTによる情報発信、トップセールス、海外市場の開拓など積極的に進める考えはないか。

市長 ブランド化、6次産業化を推進し、特産品の販売力強化や販路拡大のため、海外輸出、新商品の開発、ICTなど総



合的に取り組んでいる。

社会教育の充実

市長／今後さらなる充実を図る

鯨島

社会教育の充実について、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、地域団体等とタイアップし、ボランティアによる教育活動の充実を図る考えはないか。

市長 子どもたちが健康やかに成長していくよう、地域全体で取組を展開していただいている。今後、さらに充実したものになるよう進めていく。



労働力不足

対応策・支援を問う

市長／各種団体と情報共有し、課題解決を図る



蔵元 慎一 議員

広域で各種団体と連携して課題等について情報共有を行い、課題解決を図っている。

ICT社会への取組は
市長／活用の検討を進める



蔵元 国は、自治体デジタル・フォーメーション推進計画で、行政サービスについて、デジタル技術を活用して、住民の利便性の向上、業務効率化を求めている。

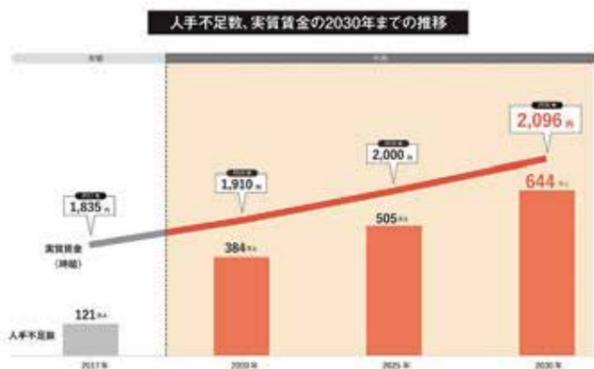
本市のICTへの取組を問う。

市長 市役所内では、テレビ会議やリモート会議を取り入れている。RPAやAIを使った働き方の模索など、先進自治体の取組を参考に活用の検討を進めていく。

蔵元 近年、地域のいろいろな職種、現場の声として人手不足への切実な声がある。今後進む人口減少、人口動態の変化が予想される中、どのような対応策・支援等を考えているのか。

市長 県南薩地域振興局管内において、地域産業を支える人材確保・育成のため、商工会、JA、建設業協会、技術系の高等学校、行政機関等で構成される南薩地域人材確保・育成推進協議会が設立されている。

2030年までの人手不足の推移



パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計 2030」

生活保護

認定基準等を問う

市長／生活に困窮する市民に対し、最低限度の生活を保障する



内園 知恵子 議員

内園 令和2年度の申請件数と決定件数は、申請件数39件に対し、決定件数は29件。

市長 その差の理由は、申請者の収入状況、家庭状況、資産状況、貯金の有無、級地等を勘案。最低生活費の額を基準表により導き、保護決定する。

内園 不動産を所有しているにもかかわらず、申請できない理由はあるか。

市長 処分価値と利用価値を比較し、処分しても入金見込みなしの場合、申

請可能。
内園 扶養照会の現況を問う。

市長 DVや虐待等で離別、施設入所者、高齢者（70歳以上）は免除。基本は3親等内までが義務となる。

内園 級地のランク付けにおいて、南さつま市、枕崎市は3級の1である

のに対し、本市は3級の2でランクが下である。隣接している市でランクが異なるのはおかしい。国に訴えていただきたい。

市長 級地のランク付けは、該当地の支出金額指数、消費者物価指数等を勘案し決定される。しかし、現在、生活保護の新たな検証の検討会議を行っており、何らかの見直しがされると期待している。

その他の質問
・道路の安全
・ひまわりバス運行計画の改善

生活保護



追跡

一般質問

あや、どげんだったけ??



質問

防犯カメラを設置する考えは

吉永賢三 議員
平成30年6月議会、令和元年6月議会



松山交差点の防犯カメラ

答弁

南九州警察署や関係機関で構成する「安全で安心なまちづくり推進協議会」で協議を重ねて計画的な設置を検討する。

市内12カ所に設置されました!

【令和元年度】 4カ所

- ・南九州市役所前交差点
- ・霜出交差点
- ・JA南さつま川辺支所前
- ・春向交差点

【令和2年度】 8カ所

- ・勝目小学校前
- ・松山交差点
- ・番所鼻公園前交差点
- ・森田建設前
- ・松ヶ浦交差点
- ・額娃小学校前交差点
- ・浮辺地区公民館前交差点
- ・青戸小学校前交差点

◆副市長◆

任期は、令和3年4月1日から令和7年3月31日です。



江平 恒博 氏
知覧町郡

◆人権擁護委員◆

人権擁護委員は、市が議会の意見を求め、法務大臣に推薦します。
任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。



宮内 健義 氏
川辺町永田



新原 誠 氏
頼娃町上別府



茅野 良信 氏
知覧町東別府

議会を傍聴してみませんか

次の議会は6月22日(火)開会予定

“手続き簡単” 本館2階で住所・氏名を書きだけ(マスク着用)

6月定例会

- 6月22日 本会議(開会) 一般質問
- 23日 一般質問
- 24日 一般質問
- 25日 常任委員会
- 7月2日 本会議(閉会)

議会の録画中継

市ホームページより
スマホ・パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の3日後くらいからの配信となります。



◆議会中継◆ インターネット配信または各支所ロビーでご覧いただけます。

編集後記

春は、孫の好きなよもぎ餅づくりに、シルバークーをお供によもぎを摘み、夏は、ビール好きな息子のために枝豆を育て、季節の移ろいを楽しみながらもしっかりと目的を持って一人暮らしを送る女性がいまあります。

部屋の掃除はロボット
のルンバにお願いし、庭一面のピンクの芝桜のじゅうたんでご主人の名前をつけた愛犬と今日もお花見を楽しむ。
少子化・高齢化の現実
はさておき、誰もが穏やかな老後を送らせたい南九州市でありたいものです。
(山下)

▼広報編集委員会

- 委員長 米満 孝二
- 副委員長 内園知恵子
- 委員 西山 一
- 取違 博文
- 上赤 秀人
- 山下つきみ

